

【風水害】

前線性降雨に伴う防災情報

(第1報)

能代河川国道事務所

災害対策支部【注意体制(道路)】設置

平成30年8月15日12時30分現在、能代河川国道事務所管内の秋田自動車道 摩当川橋(大館市)において時間雨量30mmを超えました(時間雨量32mm)。
このため能代河川国道事務所では、12時30分に道路災害対策支部(注意体制)を設置し、大館国道出張所管内の道路施設点検を開始します。

◆災害支部体制

区分	注意体制	警戒体制	非常体制	体制解除
[道路]	[設置] 8月15日 12時30分	[移行] 月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分

◆所管施設の降雨状況

路線名	雨量観測所	連続雨量	雨量(12:00~12:30)
秋田自動車道	摩当川橋	32mm	32mm

◆管内情報

・12:30 大館国道出張所管内で道路巡視を開始

◆今後の見通し

・今後の道路情報に注意して、走行をお願いします。

〈本記者発表資料は、秋田県政記者会、能代市、北秋田市、大館市の各記者クラブに送付しています。〉

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
道路災害対策支部(道路)
TEL 0185-70-1001(事務所代表)

ふくしやちやう どうろ たんとろ
副所長(道路担当)

きむら きついち
木村 恭一 (内線205)

※緊急・防災情報及び雨量・水位の情報については、こちらからご覧になれます。

(事務所HP)

<http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/index.html>

(川の防災情報・PC版)

<http://www.river.go.jp/>

(川の防災情報・スマートフォン版)

<http://www.river.go.jp/s/>